

索引

和文索引

あ

赤玉	76
赤玉の対処法	75
アスピリン	140
アタッチメント	96, 109, 111, 177
アネキセート®	39
アルカリボタン電池	100
アルギン酸ナトリウム	107
アルゴンプラズマ凝固 (APC) 法	106
アングルノブのロック	207

い

胃ESD	181
胃-横隔静脈シャント	119
胃癌取扱い規約	28
異時性多臓器癌	150
異時性多発癌	150
胃静脈瘤	119
胃-腎静脈シャント	119
胃-心嚢静脈シャント	119
胃の区分	28
胃の組織解剖	29
異物除去	100
胃壁の構造	29
印鑑細胞癌	144
インジゴカルミン	50
咽頭麻酔	35

う・え

ウォータージェット	138
鋭針	163
塩酸リドカイン	35
エンドカットモード	227

お

横行結腸	88, 91
オーバーチューブ	102, 126
オーバーチューブ法	101
オピスタン®	38
オルダミン®	124

か

カーブ型	233
回収鉗子・三脚型	98
回収ネット	98
ガイドワイヤー	219
ガイドワイヤチップ	233
回盲部	94
下横隔静脈	119
拡大内視鏡	139
拡張用バルーン	229
下行結腸	83
下行部	201
下大静脈へのシャント	118
カニューレ	205
下部消化管出血	104
管腔の探し方のコツ	76
肝硬変	123
肝細胞癌	123
鉗子	53
鉗子起立台	192, 193
管状腺癌	144
鉗子レバー	192
肝不全	123
肝予備能	122
肝予備能の評価	122
肝彎曲部の挿入	92

き

キシロカイン®	35
基本的EMR法	134
逆αループ	80
逆行性胆管炎	237
吸引シリンダー	192
休止	140
急性潰瘍	108
急性脾炎	186, 187
急性胆管炎	186
穹隆部	198

穹隆部静脈瘤 (Lg-f, Lg-cf)	119
供血路	118
凝固法	133
狭帯域光 (NBI)	139
共通管	217
局注	171
局注針	98, 163
局注膨隆絞断法	134
魚骨	103
巨大型静脈瘤 (pipe line varix)	118

く・け

空気量	89
クエン酸マグネシウム	67
クリスタルバイオレット (ピオクタニン)	50
グリセオール	163
クリップ	97
クリップの装着法	116
クリップ法	106, 108, 109
経口腸管洗浄剤	67
経鼻胃管	106
経鼻内視鏡検査	56
経鼻内視鏡検査の前処置	56
経鼻内視鏡の器材	56
外科的手術	107
結紮療法	126
結腸の解剖	63

こ

コイルシース	233
後胃静脈	118, 131
硬化療法用穿刺針	130
抗凝固薬	140
抗血小板薬	140
高周波	107
高周波出力装置	113
高周波焼灼装置	150
高周波焼灼電源装置	113, 227, 228
口側隆起	217
高張食塩水・エピネフリン (HSE) 局注法	106
喉頭部解剖	42
後腹膜膿瘍	227
後方斜視型	192
肛門からRbまでの挿入	70

肛門診 69
肛門の解剖 62

さ・し

砕石用バスケット 232
サイレース® 37
先細り型カニューレ 207
左右アングル固定ノブ 192, 207
左右アングルノブ 192, 205
シアゼパム 38
シアノアクリレート 107
シェイクハンド型 36
地固め療法 127, 133
時間差注入法 131
色素撒布 53
色素内視鏡検査法 50
止血 104, 175
止血鉗子 150, 151
止血処置 108
自然脱落型 238
斜視鏡 20
臭化ブチルスコポラミン 35
重症急性膵炎 225
十二指腸球部 201
十二指腸乳頭部近傍 189
十二指腸の解剖 30
出血 150, 187
出血の状態 105, 107
出血の状態の分類 106
主乳頭（大十二指腸乳頭） 189
純エタノール局注法 106, 109, 110
消化管狭窄 186
消化器内視鏡用語集 28
上下アングル固定レバー 192, 207
上下アングルノブ 192, 194
上行結腸 94
上十二指腸角 197
上部消化管出血 104
静脈瘤 118, 122, 130
食道ESD 180
食道・胃静脈瘤 108
食道癌取り扱い規約 27
食道静脈瘤 118, 130
食道の区分 27
食道の組織解剖 27

ショック指数 105
ショックスコア 105
ショックの臨床兆候の5P 105
針長 164
深部挿入 219

す

膵アミラーゼ値 187
膵仮性嚢胞 240
膵管ステント 235, 239
膵管ドレナージ 239
膵管非癒合（pancreatic divism） 189, 225
スウィングチップ 208, 222
スコープ先端部 193, 199
スコープ操作部 205
スコープの右回転 198
スタイレット 219
スタレ静脈 118, 123, 131
ステント拡張術 229
ステントプッシャー 233
ストレート型 233
スネア 98, 161

せ

生検検査 53
生理的狭窄部 100
生理的第1狭窄部 26
生理的第2狭窄部 26
生理的第3狭窄部 26
赤色栓 120
切開 172
セルシン® 38
穿孔 150, 187
腺腫癌化理論 145
前処置 67
選択的EVL・EO併用療法 118
先端フード 102
前投薬 68

そ

送気・送水シリンダー 192
挿入の実際 69
側視型 192
側視鏡 20

側方発育型腫瘍 145
ソセゴン® 38
ソフトキャップ 96, 102

た

体位変換 80, 91
大腸ESD 182
大腸癌取り扱い規約 60
大腸癌取り扱い規約上の大腸の区分 61
大腸内視鏡検査の禁忌 66
大腸内視鏡検査の適応と目的 66
大腸内視鏡モデル 86
大腸の解剖 60
大腸の基本走行 60
大腸の区分 60
大腸の三次元解剖 63
短胃静脈 118, 131
胆管炎 187
胆管ステント 235
短先細り型 208
炭酸ガス 99

ち

チューブシース 233
超音波内視鏡 139
腸管穿孔 84
腸管の三次元構造 60
長先細り型 208
直視鏡 20
直腸・S状結腸の三次元解剖 64
直腸と周囲臓器 62
直腸の解剖 62
鎮痙薬 68
鎮静 187
鎮静薬 68
鎮痛薬 68

と

動脈性出血 113
トラブルシューティング 75, 76, 81
トリミング 174, 177
ドルミカム® 37
トロンピン 107
鈍針 164

な～ね

内視鏡機器の構造とその取扱い	18
内視鏡検査を行う姿勢	36
内視鏡操作の練習	34
内視鏡装着バルーン	97, 123, 130
内視鏡的逆行性経鼻腭仮性嚢胞ドレナージ	239
内視鏡的硬化療法	130
内視鏡的静脈瘤結紮術	132
内視鏡的乳頭切開術 (EST)	186
内視鏡動作	165
内視鏡の基本操作	31
ナロキソン®	40
ナロキソン塩酸塩	40
乳頭の正面視	206
乳頭部膵管	191
乳頭部胆管	191
乳頭部胆管内	217
乳頭部の露出	206
微温湯	106
ねじ回し	85
ねじれの解消	87
粘膜下層剥離術	165
粘膜縫縮	108

は・ひ

排血路	118
肺静脈へのシャント	118, 124
白色栓	120
剥離	174
剥離深度	177
把持鉗子	98
バスケットカテーテル	230
バスケット鉗子	98
はちまきひだ	206
ハプトグロビン	125
バルーンカテーテル	231
パルスオキシメータ	39
半減期	140
ヒアルロン酸ナトリウム	163
ヒータプローブ	107
鼻腔・咽頭の解剖	58
ヒストアクリル	132
左胃静脈	118, 131
左腎静脈	119

左副腎静脈	119
ビデオシステム	18
ヒューストン弁	71
標準型カニューレ	207
ピリルビン結石	232
脾彎曲部	83, 87, 91
脾彎曲部・肝彎曲部の三次元構造	64

ふ

フード法	101
腹腔鏡補助下大腸部分切除 (LAC)	145
副膵管造影	207, 225
副送水機能	138
副乳頭	189
腹部用手圧迫の方法	82
ブスコパン®	35
フックナイフ	98
フラップ	238
フルニトラゼパム	37
フルマゼニル	39
プレカット	172
フレキシブル	126
フレキシブルオーバーチューブ	96, 97
フレックスナイフ	99
分化型	144
分化型癌	144
分水嶺	43
噴門静脈叢	118
噴門部静脈瘤 (Lg-c)	119, 132

へ・ほ

ペチジン塩酸塩	38
ヘモグロビン尿	125
ペンタジン®	38
ペンタゾシン	38
ペンホルダー型	36
傍食道静脈叢	119
ポリープ	156, 158, 159
ホリゾン®	38
ポリペクトミー	134, 135, 156

ま～も

マーキング	171
マイクロ波	107
マルチバンドスコープ	138

慢性潰瘍	108
ミダゾラム	37
未分化型	144
未分化型癌	144
門脈圧亢進症	118
門脈腫瘍塞栓	123

よ

用手圧迫	82
------	----

り～ろ

梨状窩	195
留置スネア	107, 127
ループ	81
ルゴール	50
練習法	86
露出血管の分類	106, 107
ロングオーバーチューブ	102
ロングクリップ	153

欧文索引

A

APC焼灼用プローブ	114
APCによる地固め療法	128
APC法	114, 115
APC用プローブ	113
αループ	79

B, C, D

Billroth II 法	239
BROTO	127, 129
Child-Pugh変法	122
Child-Turcotte分類	122
cyanoacrylate	125
cyanoacrylate系組織接着剤	124, 125
de novo型発生	145
Dieulafoy潰瘍	108

E

EDSP	134
EEMRチューブ法	134

EIS	123, 130
EMR	134, 142
EMR-C法	96, 134, 135, 154
EMS	233
ENBD	227, 237
ENBDチューブ	227
endoscopic submucosal dissection	165
ENPDステント	240
EPBD	229
ERBD	227, 233
ERBDステント	233
ERCPの禁忌	186
ERCPの偶発症	187
ERCPの適応	186
ERHSE法	134
ERPD	238
ESD法	134, 137, 165
EST	227
ESTナイフ	227
ethanolamine oleate	124
EVL	107
EVL・AS併用療法	127, 128
EVL (endoscopic variceal ligation)	126
EVLキット	97
expandable metallic stent	233

F, H

Forrest分類	106
hooking the fold法	72
HSE局注法	109, 110

I・J

interventional radiology (IVR)	104
ITナイフ	98, 173
IVR (interventional radiology)	129
Jターン	48

L, M, N

LST	145
Mallory-Weiss症候群	108
NASH (non-alcoholic steato-hepatitis)	118
Nループ	79

O, P

Oddi括約筋	189
olidocanol	125
“O” リング	126, 132
pigtail型ステント	233, 234
plastic stent	233
port-pulmonary venous anastomosis (PPVA)	118, 124
PSE	129
PTCD	223
PTGBD	223
PTO	129
PTP	103
PTP包装 (press through package)	100, 102
pull法	201
push操作	90
push法	201, 204, 207

R

RbからRaへの挿入	71
RCサイン	120
right-turn shortening テクニック	85
Rsへの挿入	73

S

Santorini管	189
SDJ	83
SDJへの挿入	78
S-ERHSE法	134
SOS	129
strip biopsy法	134
S状結腸	81

T・U

TIPS	129
TJO	129
Treitz靱帯	104
Uターン	48

数字・記号

1%ポリドカノール	107
2チャンネル法	134, 135
2チャンネル法によるEMR	155
5%オレイン酸モノエタノールアミン	107